

金融経済概況

I. 全体感

道北地域^{*}の景気は、低迷が続く中、持ち直しの動きに一服感がみられる。

すなわち、最終需要面の動きをみると、設備投資が低水準ながらも増加しているほか、住宅投資は下げ止まっている。一方、公共投資は減少している。この間、個人消費は、一部に駆け込み需要の反動がみられるが、その影響は徐々に薄まりつつある。

こうした中で、生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用環境は、改善の動きがみられており、厳しさの程度は幾分和らいでいる。

金融面では、預金が引続き前年を上回った一方、貸出は前年を下回った。貸出約定平均金利は横這い圏内で推移した。

II. 実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：一部に駆け込み需要の反動がみられるが、その影響は徐々に薄まりつつある。**

平成 23 年 1 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、天候要因もあって、前年同月を下回った（前年比＜同旭川地域＞：△4.2%＜△3.5%＞、22/10～12 月△1.0%＜△0.4%＞）。

1 月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、エコカー補助終了前の駆け込み需要の反動から、4 か月連続して前年同月を大幅に下回った（前年比：△12.1%、22/10～12 月△20.9%）。もっとも、前年同月比減少幅は、それぞれ 2 割を超える減少となった 22/10、11、12 月に比較して縮小した。

1 月の貨物輸送量は、水産物、食料品が減少したものの、木材が増加したことから、6 か月振りに前年同月を若干上回った（前年比：+0.4%、22/10～12

^{*} 道北地域とは、上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内。

月△10.6%)。

1月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、航空機供給座席数が減少する中、紋別空港で前年同月を上回ったものの、旭川空港、稚内空港、女満別空港で前年同月を下回り、全体でも前年同月を下回った（前年比：△10.0%＜旭川空港△11.4%＞、22/10～12月△5.6%＜同△6.1%＞）。

1月の電力消費量は、産業用が前年同月を下回った一方、民生用が前年同月を上回り、全体では前年同月を若干上回った（前年比：+0.5%、22/10～12月△0.3%）。

(2) **公共投資：減少している。**

1月の公共工事請負金額（上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内）は、22/12月に1年振りに前年同月を上回った後、当月は再び大幅に減少した（前年比：△42.8%、22/10～12月△33.8%）。22/12～23/1月でみると、前年を若干下回った（同：△2.5%）。

(3) **設備投資：低水準ながらも増加している。**

道北地域の「企業短期経済観測調査」（平成22年12月調査）における22年度設備投資計画は、9月調査比約2割上方修正された結果、前年度を12.6%上回っている。半期別にみると、上期は前回調査比若干下方修正され、前年同期を6.2%下回る一方、下期は前回調査比4割強上方修正され、前年同期を28.3%上回っている。

1月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、稚内市では建築確認申請がなかったものの、旭川・北見・網走市で前年同月を大幅に上回ったことから、全体でも前年同月を大幅に上回った（前年比：+6.7倍＜旭川市+6.7倍＞、22/10～12月△47.7%＜同△29.6%＞）。

(4) **住宅投資：下げ止まっている。**

1月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、北見市で前年同月を下回ったものの、旭川・網走・稚内市で前年同

月を上回り、全体でも前年同月を上回った（前年比：+15.0%＜旭川市+16.8%＞、22/10～12月△1.2%＜同△8.1%＞）。

2. 業種別動向

（第一次産業）

1月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、スケソウ、ほっけ、にしんが前年同月を大幅に下回ったことから、数量・金額共に前年同月を大幅に下回った（数量前年比：△55.8%、金額前年比：△39.1%、22/10～12月数量前年比：+4.1%、金額前年比：+55.4%）。

1月の生乳出荷量は、前年同月を若干下回った（前年比：△0.9%、22/10～12月△1.4%）。

（製造業）

1月の製材出荷量（速報値）は、ウエイトの高い針葉樹が道内、道外共に前年同月を大幅に上回ったことから、12か月連続の増加となった（前年比：+14.4%、22/10～12月+6.0%）。

普通合板の出荷量は、道内向けが前年同月を上回ったものの、ウエイトの高い道外向けが前年同月を下回ったことから、全体でも前年同月を下回った（22/12月前年比：△8.7%、22/10～12月△12.0%）。

紙・パルプの出荷量は、情報用紙が増加した一方、パルプシート、包装用紙が減少したことから、前年同月を若干下回った。

電子部品関連は、新型携帯電話関連の生産が増加している一方、エコポイント制度変更前の駆け込み需要の反動が引続きみられる。

3. 雇用・倒産動向

1月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、全ての地区で前年同月を上回り、全体でも前年同月を上回った（4地区合計前年同月比：+7.2%＜旭川地区+1.5%＞、22/10～12月+8.6%＜同+13.4%＞）。1月の有効求人倍率（常用）は、全ての地区で前年同月を上回った。

1月の倒産件数は5件、負債総額は19億円となった（22/10～12月中件数：14件＜前年同期比：△6.7%＞、同負債総額：10億円＜前年同期比：△66.2%＞）。

Ⅲ. 金融動向

1 月末の金融機関預金残高は、前年同月を上回った（表面預金残高前年比：
+1.5%、前月比△1.8%）。

1 月末の金融機関貸出残高は、前年同月を下回った（貸出残高前年比：△1.5%、
前月比△2.1%）。

1 月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、横這い圏内で推
移した(1.974%、前月比：+0.007%ポイント)。

1 月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は 168 億円と前年同月（185 億円）
を 17 億円下回った。一方、払出した銀行券は 58 億円と前年同月（57 億円）
を 1 億円上回った。この結果、受超額（110 億円）は前年同月を 18 億円下回っ
た。2 月の受入れは 83 億円（前年同月 99 億円）、払出しは 99 億円（前年同月
105 億円）となった結果、払超額は 16 億円となった（前年同月は 6 億円の払
超）。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

P=速報値 r=修正値

	数量・金額 23/1月 (合板は22/12月)	前年同期・月比(%)				備考 (資料出所等)	
		22/7~9	22/10~12	22/12	23/1		
漁業水揚	数量(千トン)	2	5.7	4.1	△14.8	△55.8	稚内・紋別・網走・枝幸港
	金額(百万円)	280	5.6	55.4	△3.8	△39.1	
生乳	出荷(トン)	85,479	△1.2	△1.4	△1.1	△0.9	ホクレン旭川・稚内・北見支所
製材	生産(千m ³)	P 30	8.8	4.5	1.3	10.1	上川・オホーツク総合振興局林務課
	うち針葉樹	29	12.0	5.4	2.0	12.6	
	広葉樹	2	△24.2	△8.2	△8.2	△19.7	
	出荷(千m ³)	P 30	8.0	6.0	5.8	14.4	
	うち針葉樹	28	9.3	5.7	4.5	15.0	
	広葉樹	2	△4.6	9.2	19.2	8.2	
在庫(千m ³)	P 33	※1 △10.4	※2 △15.0	△15.0	△11.4		
合板	生産(千m ³)	3,864	5.5	△12.7	0.2	n.a.	
	出荷(千m ³)	4,027	△1.8	△12.0	△8.7	n.a.	
	在庫(千m ³)	6,150	※1 △14.6	※2 △11.8	△11.8	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	1,665	△23.1	△33.8	15.5	△42.8	北海道建設業信用保証(株)
	うち上川	611	△16.5	△35.6	33.0	△57.5	
	宗谷	483	△22.3	△21.5	64.5	50.0	
	オホーツク	571	△29.9	△36.1	△16.5	△50.4	
	確認申請床面積(千m ²)	24	15.5	△16.8	△13.0	2.3倍	旭川・稚内・網走・北見市
	うち居住用	10	5.5	△1.2	22.4	15.0	
非居住用	15	31.5	△47.7	△74.6	6.7倍		
旭川市確認申請床面積(千m ²)	20	17.0	△14.6	△22.4	2.3倍	旭川市	
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	116	15.4	△10.7	△6.9	56.8		
消費	大型店売上高(百万円)	4,889	※3 0.6	△1.0	△2.8	△4.2	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	1,977	18.9	△20.9	△21.5	△12.1	自販連
	うち乗用車	1,676	17.6	△23.7	△26.0	△14.2	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	142,062	0.7	△5.6	△11.0	△10.0	旭川・稚内・女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	521	△1.8	△10.6	△10.1	0.4	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	581,293	4.6	△0.3	0.2	0.5	北海道電力

注1) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある。

注2) 道北：22年4月以降より上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内(22/3月以前は、旧上川、宗谷、網走支庁管内)。

※1 22/9月末前年同月比。

※2 22/12月末前年同月比。

※3 一部大型店の閉店に伴い、前年同期・月比調整済。

	数量・金額 23/1月	前年同期・月比(%)				備 考 (資料出所等)		
		22/7~9	22/10~12	22/12	23/1			
雇 用	常用新規求人数(人)	2,826	9.6	8.6	7.6	7.2	旭川・稚内・北見・網走公 共 職 業 安 定 所	
	旭川	1,425	16.2	13.4	12.1	1.5		
	稚内	240	△33.2	△26.8	△35.8	17.6		
	北見・網走合計	1,161	11.6	9.7	12.0	12.9		
倒 産	件数(件)	5	△35.3	△6.7	2.0倍	2.5倍	帝国データバンク 旭 川・北見支店	
	金額(百万円)	1,934	△33.4	△66.2	△63.4	5.4倍		
金 融	手形交換高(百万円)	50,649	△1.0	△1.1	0.2	10.3	札 幌 銀 行 協 会 (道北7手形交換所分)	
	取引停止処分(枚)	3	46.2	2.3倍	△40.0	△25.0		
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	34,692	※1 2.3	※2 2.2	2.2	1.5	日 本 銀 行 旭 川 事 務 所	
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	14,797	△1.3	0.2	0.2	△1.5		
	旭川市内銀行等貸出約 定平均金利 (%)	総合	1.974	※4 (△0.039)	※5 (△0.026)	※6 △0.026		※6 0.007
		短期	1.616	1.632 (△0.091)	1.596 (△0.046)	△0.046		0.020
		長期	2.094	2.124 (△0.014)	2.098 (△0.014)	△0.014		△0.004
	銀行券受入高(百万円)	16,770 23/2月: 8,327	△12.4	△3.0	△16.0	△9.5		
	払出高(百万円)	5,813 23/2月: 9,861	10.3	11.4	4.1	2.0		

※1 22/9月末前年同月比。

※2 22/12月末前年同月比。

※4 22/9月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント。

※5 22/12月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント。

※6 前月比増減(△)ポイント。

○有効求人倍率(常用)

年/月	旭 川		稚 内		北 見		網 走	
	倍	()	倍	()	倍	()	倍	()
22/ 2	0.41	(0.37)	0.57	(0.51)	0.59	(0.44)	0.43	(0.45)
3	0.42	(0.37)	0.56	(0.48)	0.57	(0.40)	0.50	(0.46)
4	0.39	(0.36)	0.44	(0.43)	0.48	(0.35)	0.51	(0.43)
5	0.38	(0.33)	0.44	(0.48)	0.49	(0.32)	0.52	(0.42)
6	0.41	(0.32)	0.52	(0.58)	0.52	(0.35)	0.53	(0.44)
7	0.45	(0.34)	0.51	(0.57)	0.60	(0.40)	0.58	(0.44)
8	0.46	(0.36)	0.55	(0.60)	0.64	(0.43)	0.62	(0.51)
9	0.52	(0.39)	0.52	(0.69)	0.66	(0.51)	0.66	(0.52)
10	0.50	(0.39)	0.47	(0.66)	0.65	(0.52)	0.65	(0.51)
11	0.50	(0.39)	0.48	(0.59)	0.62	(0.53)	0.59	(0.46)
12	0.48	(0.35)	0.41	(0.54)	0.60	(0.51)	0.56	(0.45)
23/ 1	0.49	(0.38)	0.51	(0.49)	0.64	(0.55)	0.60	(0.43)

公共職業安定所調べ